

上野間小だより 令和2年3月号

寒さに耐えて、春を待つ

校長 吉川 正美

先日やっと、この冬の初雪が降りました。とは言っても、これまでずっと暖かい冬であったおかげで、梅もかなり開花が進み、黄色い菜の花は、あちこちでまぶしいほどの満開になっています。春の訪れが早そうです。少しうれしい気もします。

しかし例年なら、2月はまだまだ寒い日が続いており、木の芽も固く閉じこもっている枝が多い頃です。道端の草なども、まだ芽を出さず、野山は茶色が目立つ殺風景な景色が広がっているはずですが、でも、冬の間、植物は寒さに耐え、ただじっとしているだけなのではないでしょうか？

もちろんそうではありません。大地の下でわずかな栄養分を吸収し、固い樹皮の中に養分を蓄え、凍える大地の中に力強く根を伸ばしていきいます。そして、寒さに耐え、辛い冬をがんばって乗り越えた末に、やっと見事な花を咲かせるのです。



そうした自然の営みとは離れ、人の世は、効率主義、利益優先主義が中心となっていて、成果を上げる前に、しばらく耐える期間があるなんて「効率が悪い」と言われそうです。子どもたちの成長にも、今は上手いかなどと苦しんでいるけれど、「もがいているうちに地力がついてくるだろう」などと悠長に見守ってもらえることは少なくなりました。でも、本当の力強さというのは、苦勞しながら自分の力でつかみ取ったものからしか得られないようにも思います。

この4月から小学校で本格実施される新学習指導要領に掲げられる「主体的、対話的で深い学び」というのも、「あの手この手でもがき求めることを自ら楽しむ」ぐらいのたくましさが必要とされている気がします。

今、学校では、一年の終わりが近づいていますが、寒い冬にしっかりと力を蓄えられるよう、さまざまな活動に取り組んでほしいと思います。失敗してもくじけず、また新たな挑戦を繰り返す中で何かをつかみ取れるよう、見守りと支援のタイミングを見極めながら、子どもたちの力を伸ばしていきたいと考えています。毎年、この季節になると「なごり雪」という歌の一節を思い出します。

時が行けば	おさない君も	大人になると	気づかないまま
今 春が来て	君はきれいになった	去年よりずっと	きれいになった

春、子どもたちの努力が花開くことを心待ちにしています。

3・4月の予定

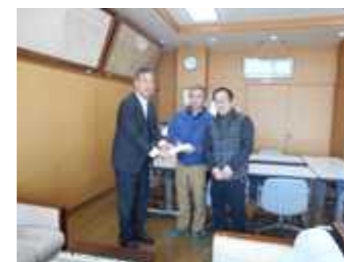
<p>< 3月の予定 ></p> <p>18日 給食最終日 (6年)</p> <p>19日 卒業式</p> <p>23日 給食最終日 (1~5年)</p> <p>24日 修了式</p>	<p>< 4月の予定 ></p> <p>6日 入学式</p> <p>7日 始業式</p> <p>8日 給食開始 (2~6年)</p> <p>17日 離任式</p> <p>20日 給食開始 (1年)</p> <p>21日 授業公開・PTA総会</p> <p>28・30日・5/1 家庭訪問</p>
--	---



みはまの教育・合い言葉 「伝えよう! 『もったいない』の言葉と心」

ご寄附ありがとうございます(1/15・2/10)

今年、還暦を迎えられる上野間子丑会、初老を迎えられる上野間未申会の代表の皆さんが来校され、厄才記念としてご寄附をいただきました。学校生活において役に立つ物を購入させていただきたいと考えています。ありがとうございました。



【上野間子丑会より】



【上野間未申会より】

第3回読書週間(2/3~21)

図書委員会が中心となり、さまざまなイベントを企画しました。本を借りるとくじが引ける「ラッキー宝くじ」は、当たりが出ると図書委員手作りのしおりや本を購入した際の付録などがもらえます。また、子どもたちが楽しみにしている「読み聞かせ」を、今回も読書ボランティアの皆さんの協力により開催しました。早朝から熱心に読み聞かせをしていただきました。



入学説明会(2/13)

令和2年度入学予定の新1年生の保護者を対象に入学説明会を開催しました。入学までの準備や小学校生活などについて説明させていただきました。また、現1年生と新入生との「ふれあい活動」を行いました。現1年生が準備したプレゼントを渡したり、小学校での生活の様子を紹介したりしました。その後、みんなで一緒に「じゃんけん列車」をしたり、曲に合わせて「パプリカ」を踊ったりしました。新1年生の入学を楽しみにしています。



お茶の授業【6年生】(2/20)

2名の講師をお招きして、6年生が「お茶の授業」を受けました。作法を教えていただいた後、自分たちで点てたお茶を、友達にふるまい合って味わいました。日本の伝統文化に触れることができました。



愛校作業【6年生】(2/21)

卒業を前に、6年生が体育館やレインボーホールのワックスがけを行いました。6年間のさまざまな出来事を振り返りながら、熱心に作業に取り組んでいました。その姿からは、楽しい6年間を過ごした校舎に感謝するとともに、上野間小学校をこれからも大切にしていこうとする気持ちが伝わってきました。

